

教育事業別報告書

事業名	なすかしの森 セカンドスクール	
趣 旨	学校の教育課程と家庭生活を自然の家に移して実施する長期宿泊体験の事業である。自然の家の持つ教育環境・教育資源を活用して、学校ではできない教科学習や総合的な学習、特別活動などを体験的に学びながら、基本的な人間関係や、学習力と生活力の向上を図ることを目的とする。また、教職等を目指す大学生に臨床的・実践的な教育臨床の場を提供し、教職意識・職業観の高揚を図る。	
期 間	西郷村立小田倉小学校：平成26年 9月 8日（月）～ 9月12日（金） 西郷村立米小学校：平成26年11月10日（月）～11月14日（金） 西郷村立川谷小学校：平成26年11月10日（月）～11月14日（金） 西郷村立熊倉小学校：平成26年11月17日（月）～11月21日（金） 西郷村立羽太小学校：平成26年11月17日（月）～11月21日（金） 白河市立表郷小学校：平成26年11月25日（火）～11月28日（金）	
参加人員	西郷村立小田倉小学校5年生 70名（3クラス） 西郷村立米小学校5年生 37名（2クラス） 西郷村立川谷小学校5年生 6名（1クラス） 西郷村立熊倉小学校5年生 56名（2クラス） 西郷村立羽太小学校5年生 13名（1クラス） 白河市立表郷小学校5年生 71名（3クラス）	

① 事業の特色

この事業は、なすかしの教材・教具を活用し普段学校では体験できない教育活動を行っていくものである。スクールタイム(通常の学校での授業)の総合的な学習の時間では、自然の家の周辺ハイキングコースを活用して森林の役割について学んだり、家庭科では西郷村の名産であるポテトまんじゅうの作り方を学んだりした。また、なすかしの森タイム(大学生の教育支援スタッフと子どもがつくり上げる時間)では「ナイトハイキング」「なすかしチャレンジランキング」「キャンドルファイヤー」など、子ども達とスタッフで内容を決め積極的に活動に取り組んだ。(小田倉小学校)



【総合的な学習の時間：

ネイチャーウォーク】



【キャンドルファイヤー】



【修了証授与式】

② 事業の成果と課題

<事業の成果>

- ・ 当施設のプログラムやフィールドを活用して、各学校が工夫を凝らした特色のある学習活動を展開することで、セカンドスクールのプログラムに広がりが見られた。
- ・ なすかしの森タイムでは、子どもたちが年齢の近い大学生とのさまざまな交流を通して活動計画を立て実施することで、自分たちの考えや活動に自信を持てるようになった。
- ・ 支援にあたった大学生にとっては、現職の教諭の授業を間近に見たり身近で教諭からの直接指導を受けたりすることができ、将来教職につく際のよい実践体験となった。

<事業の課題>

- ・ 学校、自然の家、支援スタッフが連携して過度な負担がかからないような運営を行う。
- ・ 大学生と子ども達の話あう時間（なすかしの森タイム）の確保する。

③ その他

- ・ 今後も多くの大学に広報活動を行い、支援スタッフの募集と実習等の単位化の検討をお願いする。